

今年も50本の陽光桜を植樹しました
乙訓の地は「陽光桜」が500本以上見られます

(当会のHP) [HTTP://KODOU1.JIMDO.COM](http://kodou1.jimdo.com)

(FACEBOOK) <https://facebook.com/京おとくに街おこしネットワーク>

2月1日、愛媛県から高岡さんが運転して「陽光桜」が到着しました。植樹する陽光桜を総勢24名が、1日は柳谷での植樹を、2日は2班に分かれ1班は長岡京市の公園と小学校、向日市の公園に植樹。2班は長尾天満宮で植樹作業を行いました。

1日の植樹先・・柳谷陽光桜苑・第1駐車場広場・柳谷観音入り口石庭他。

2日の植樹先・・(長岡京市)立命館東公園小畑川川原公園・第6小学校

(向日市)寺田東公園

(伏見区醍醐)長尾天満宮

(大山崎町)夢ほたる公園には大山崎町で植樹



高岡夫妻とマレーシアで陽光桜植樹予定のメンバーを囲んで



写真は左から①陽光桜を植樹場所ごとに分類 ②陽光桜苑の植樹作業 ③第1駐車場の植樹 ④長尾天満宮の石段横の植樹

陽光桜の植樹作業は、11年前(2011・2・1)から開始し、今回で11年連続となり、乙訓地域を中心に156本を植樹。植樹場所は、乙訓地域で100か所を超え、このように多くの場所、広範囲に陽光桜が植樹されている場所は見当たらず、注目をされています。世界各国にも平和のシンボルとして多く植樹されております。

↓ 京都新聞に掲載された陽光桜植樹に関する記事 (2021・2・5)



戦争根絶願い、愛媛の元教員開発の「陽光」

世界平和と非戦の願いを込めた桜(陽光)の植樹活動を長岡京市のNPO法人「京おとくに・街おこしネットワーク」が続けている。毎年およそ50本を乙訓地域の学校や公園などに植え、今回で56本となった「街おこしネットワーク」は「新型コロナウイルスでつらい思いをしている人も、桜を見て笑顔になってほしい」とつぼみの付いた枝を見つけた。

長岡京のNPO、毎年50本 学校などに植樹

「見て笑顔になって」

非戦の桜受け継ぐ

「京おとくに・街おこしネットワーク」は、2010年に設立された。当初は、長岡京市立総合交流センターで活動していた。現在は、長岡京市市民活動サポートセンター内に移転している。この活動は、長岡京市市民活動サポートセンターの支援を受けて行われている。

1班
*「まいぶれ乙訓」にも陽光桜植樹の記事が掲載されています。スマホまたはPCでの見方はまいぶれ乙訓を入力検索=まいぶれ乙訓編集部をクリック=最新のニュースに陽光桜の植樹会が詳しく掲載されています。是非ご覧ください。

2班

2月後半の行事予定

2月15日(月) 柳谷作業所作業日
2月17日(水) チーズ販売日
柳谷観音縁日:大護摩供養

2月22日(月) 柳谷作業所作業日
2月25日(木) 理事会(於サポセン15:30~)

* 4月4日(日) はお花見ハイキングを主催します。
2月中に参加確認のメールを送信しますので、多くの会員皆さんの参加を期待しています。今回は、あしたの日本を創る会が、昨秋の紅葉ハイキングの際取材に歩き、まもなく「まちむら」3月号に取材記事が掲載されますので、読まれた方の関心があれば参加が増えるかもわかりません。